

取扱説明書

電池は別売です。別途ご用意ください。 対応電池:単4乾電池2本

ワイヤレスマウス

この度は本製品をご購入頂きありがとうございます。
ご使用前に、本取扱説明書を最後までお読み頂き、正しくご使用ください。読み終わった後は、大切に保管してください。

内容物	
<内容物> ワイヤレスマウス本体1個、取扱説明書1枚、保証書1枚 <用意するもの> 単4乾電池2個(別売り)	
対応機種・対応OS (2025年6月現在)	
対応機種	Bluetooth Ver.3.0以上のHIDプロファイル対応の機器に接続可能
対応OS	Windows 10/11 macOS iPadOS AndroidOS

安全上のご注意	

------------------------	------------------------

- 次のような異常が見られた場合、ただちに使用をやめる

 - ・異臭・異音・変形・煙が出る。
 - ・本製品を使用して体調不良を感じたとき
 - ・正常に動作しないとき
 - ・本体に破損・変形が見られるとき
 - ・発火・感電のおそれがあります。

- 次のような場所で使用・保管・放置しない

 - ・水気のある場所
 - ・湿気やホコリが多い場所
 - ・火気の近く
 - ・炎天下の車内、高温になる場所や熱がこもる環境
 - ・衝撃や振動が加わる場所
 - ・強い磁力や静電気の発生する場所
 - ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの強い電波の近く
 - ・雷が鳴っているとき など

発火や感電の原因となります。

- 布団などの熱のこもりやすい環境・繊維などが差込口に入る可能性がある環境では使用・充電・保管しない

発火の原因となります。

- 火に投入したり、加熱しない

破損による火災・怪我の原因となります。

- 水につけたり、濡れた手で触らない

完全防水仕様ではありません。発火や感電の原因となります。

- 雷が鳴ったらただちに使用をやめる

感電のおそれがあります。

- 乳幼児の手の届く場所で使用・保管・放置しない

小部品があります。窒息・誤飲など思わぬ事故につながるおそれがあります。

- 注意 軽症や物理的損傷を負うおそれがある内容

- 病院内、医療機器の近くで使用しない

ペースメーカーや医療用機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。ペースメーカーを使用されている方は本製品の使用にあたり、医師とご相談ください。

- 航空機内で使用する場合、航空会社の指示に従う

通信システムを妨害するおそれがあります。

- 無線機器の取り扱いについて指示されている区域などでは指示に従う

無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- マウス底面のセンサーを直視しない

目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

- 海外で使用しない

本製品は日本国内専用です。国によっては電波使用制限法があるため、海外で本製品を使用した場合罰せられるおそれがあります。

- 不安定な場所で使用・保管をしない

落下による故障・破損やけがのおそれがあります。

- 投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない

故障・破損のおそれがあります。

- 0～40℃の使用温度範囲内で使用・保管する

操作・充電ができなくなるなど、正常に機能しないおそれがあります。

使用上のご注意

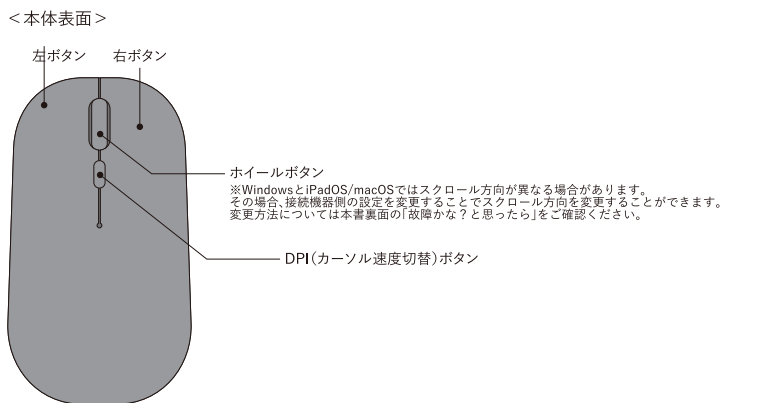
- Bluetooth対応の全ての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は全ての環境(機種/OS/アプリケーション)での使用を保証したものではありません。
- 接続機器側のOSバージョンアップなど正常に動作しない場合がありますが、接続機器側のOSに依存するため、本製品側で対応できない場合があります。また弊社では保証外となりますのでご了承ください。
- ご使用になるアプリケーションのサポートに関しては弊社のサポート外となります。
- Bluetoothの伝送の特性上、カーソルの動きに遅延が生じる場合があります。データの大きさによってはカーソルの動きが多少ずれて見える場合があります。
- ガラスなど透明な場所や鏡・金属面など反射の強い場所では、マウスポインターの動きが不安定になるなど正常に動作しない場合があります。
- センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- 本体に液体や異物が入らないようにご注意ください。
- 精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力・静電気の発生する場所などでの使用・保管はしないでください。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接または間接的に関わるシステム・環境下で使用しないでください。
- 2台以上のデバイスと同時にペアリングできません。
- 使用しないときは電源を切ってください。
- 長期間使用しない場合は電池を本体から外してください。
- 充電式の電池や、古い電池は使用しないでください。また、異なる種類の電池を同時に使用しないでください。発熱、破裂、液漏れの原因になることがあります。
- 乾電池は+/－を正しい向きで入れてください。
- 一次電池は充電しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。また、乳幼児は機器から電池を取り出し、飲み込む場合がありますので十分に注意してください。
- 電池の中の水が皮膚や衣服についたらきれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
- スイッチのない機器は常に弱い電流が流れ電池が消耗しています。機器が動作不安定な状態になった場合は電池の消耗と思われるので早い時期に電池をお取替えください。
- 液漏れなどを起こして機器を傷めることになります。使い切ったら電池は取り出してください。
- 電池をネグレスやヘアピン、コイン、鍵などの金属製品と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 電池の表面に傷があるものなど不具合電池は使用しないでください。
- 電池は使用推奨期限内に使用してください。[使用推奨期限]は一次電池の電池本体またはパッケージをご確認ください。
- 電池の分解、改造はしないでください。
- 電池メーカーが生産・販売している純正品を使用してください。電池の模造品(改造品)は使用しないでください。
- お手入れする場合は乾いた布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー、アルコールなどの薬品は使用しないでください。

Bluetooth電波について

- 本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の2種類を使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉することがあり、通信速度の低下や通信寸断が起きることがあります。製品の不良ではありません。
- 本製品は接続機器との間に障害物があつたり距離が離れすぎている場合、接続が不安定になることがあります。

※本来の用途以外には使用しないでください。本来の用途以外での使用が原因に損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
※本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ滅失・機器の故障などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。充電機器の各種データはあらかじめバックアップを取ってから使用してください。
※本製品の故障については、弊社の故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の損害保証責任は本製品購入代金を上限とさせていただきます。
※数値は使用環境により変動します。
※本製品の仕様・デザインは改良等により予告なく変更されることがございます。
※iPhone、iPad、Macは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
※Androidは、米国およびその他の国で登録されたGoogle LLCの商標または登録商標です。
※Windowsは、米国およびその他の国で登録されたMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
※Bluetoothは、米国およびその他の国で登録されたBluetooth SIG,Incの商標または登録商標です。

各部名称



製品仕様	
通信方式	Bluetooth Ver.5.2
対応プロファイル	HID
最大通信距離	約 10m
電波周波数帯	2.4GHz
サイズ/重量	約 縦(H)11.2×横(W)5.7×厚み(T)2.5cm / 約 46g
DPI速度	800/1200/1600
センサー方式	光学式
電源方式	単4乾電池(2本)
材質	ABS樹脂/ポリカーボネート

ペアリング方法

- はじめて使用する際は、必ずペアリングをおこなってください。
- 本製品は2台以上のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。
- Bluetooth機器によりペアリング方法が異なります。接続機器側の取扱説明書を併せてご確認ください。
- ペアリング時は本製品と接続したい機器を1m以内に置き、障害になるものがないことを確認してからおこなってください。

デバイス名	BT5.2 Mouse
-------	-------------

- ①マウスの電源をONにします。
LEDの光り方:赤色で1回点滅した後、緑色で素早く点滅します。
- ②DPIボタンを3秒長押しして、ペアリングモードにします。
LEDの光り方:緑色でゆっくり点滅します。
- ③接続するBluetooth機器の設定画面から「BT5.2 mouse」を選択して、接続します。
LEDの光り方:接続完了すると、赤色に点灯します。
※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。

- 接続手順は一例です。機種・OSのバージョンにより異なります。詳しくはお使いの機器のサポートをご確認ください。

カーソルの速度設定

DPIボタンを押すとカーソルスピードが3段階変わります。
出荷時はDPI800に設定されています。
※数値が高いほどカーソルが早く移動します。

スリープモード

無操作放置すると、スリープモードになり、電源が自動 OFF になる場合があります。
ボタンを押すなどいずれかの操作をすると復帰します。

故障かな?と思ったら

- 電源が入らない
 - 電池を新しいものに交換してください。
 - 電池の+/－が正しい向きで入っているか確認してください。

- Bluetooth接続時、ペアリングできない
 - 接続機器側の Bluetooth 機能が ON になっているかご確認ください。
 - 接続機器側の Bluetooth 機能を一度 OFF にし、再度 ON にしてお試しください。
 - 接続機器側の電池残量をご確認ください。電池残量が少ないとペアリングできない場合がございます。
 - 接続機器を本製品の 1m 以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
 - ペアリングサーチ状態で約 10 分無操作放置すると、スリープモードになり、マウスの電源が自動 OFF になる場合があります。再度いずれかのボタンを押すと復帰します。
 - 本製品は 2 台以上のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。

- Bluetooth接続時、ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない
 - 接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
 - 他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性があります。その接続機器の Bluetooth 機能を一度 OFF にしてから、再度接続したい機器とペアリングをおこなってください。

- Bluetooth接続時、2回目以降使用時に自動的にペアリングされない
 - 接続機器側の Bluetooth 機能が ON になっているかご確認ください。
 - 接続機器側の Bluetooth 機能を一度 OFF にし、再度 ON にしてお試しください。
 - 他の機器と接続し、挙動をご確認ください。
 - どのデバイスともペアリングされていない場合、いずれかのボタン(左右ボタンなど)を押すとペアリングサーチモードがアクティブになることがあります。
 - 2 台以上の機器に接続しようとしている可能性があります。他の機器の Bluetooth 機能を OFF にし、接続したい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
 - 接続機種によっては自動ペアリングができない機種もございます。あらかじめご了承ください。

- Bluetooth接続時ペアリング中、マウス操作できない、動作に少し時間がかかる、不安定
 - マウス本体の電源が ON になっているかご確認ください。
 - ガラスなどの透明な場所や鏡・金属面などの反射の強い場所、磁性体(鉄製の机など)では、正常に動作しない場合があります。マウスパッドなどの上でご使用ください。
 - 電池残量が不足すると正常に動作しないことがあります。電池を新しいものに交換してください。
 - 本製品の動作範囲は 10m 以内です。使用環境によっては正常に動作しない場合があります。動作が安定するところまでマウスを近づけてください。
 - 本製品を他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。
 - 本製品以外のお使いのマウスがメーカーオリジナルのアプリケーションやシステムなどを利用している場合、本製品のご使用前にアンインストールすると解消されることがあります。
 - アンインストール方法についてはお使いのマウスの取扱説明書をご確認ください。
 - ノートパソコンのタッチパッドなど他のシステムを優先している可能性があります。タッチパッド機能を無効にしてください。詳しくはお使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。
 - 接続機器の状況が不安定であった場合マウスの動きもあわせて不安定になります。接続機器側を再起動してください。
 - ペアリングサーチ状態で約 10 分無操作放置すると、スリープモードになり、マウスの電源が自動 OFF になる場合があります。再度いずれかのボタンを押すと復帰します。お試しください。

- ホイールが動かない
 - 一部のアプリケーションでは、ホイール操作に対応していない場合があります。